

令和6年度
第64回通常総会議案書

令和6年5月29日

港湾海岸防災協議会

港湾海岸防災協議会第 64 回通常総会 議 事 次 第

1. 開 会

2. 議 事

議案第 1 号 役員を選任等について

議案第 2 号 令和 5 年度事業報告及び収支決算報告について

議案第 3 号 令和 6 年度事業計画及び収支予算 (案) について

議案第 4 号 第 65 回通常総会開催地及び開催時期について

3. 閉 会

議案第1号

役員を選任等について

1. 理事の退任及び欠員補充

1) 理事の退任

氏名	所属	備考
丸山 至	酒田市長	辞任
野田 武則	釜石市長	〃
磯田 博和	川崎市港湾局長	〃
勝又 泰宏	静岡県交通基盤部長	〃
亀嶋 隆光	名古屋港管理組合建設部長	〃
柳澤 重夫	御前崎市長	〃
岡崎 誠也	高知市長	〃

2) 理事の欠員補充

氏名	所属	備考
矢口 明子	酒田市長	新任
小野 共	釜石市長	〃
森 賢一	川崎市港湾局長	〃
森本 哲生	静岡県交通基盤部長	〃
松島 和宣	名古屋港管理組合建設部長	〃
下村 勝	御前崎市長	〃
桑名 龍吾	高知市長	〃

3) 監事の退任

氏名	所属	備考
伊東 慎介	横浜埠頭（株）代表取締役社長	辞任

4) 監事の欠員補充

氏名	所属	備考
植松 久尚	横浜埠頭（株）理事	新任

1－2. 次期総会開催までの間における役員の欠員補充について
会長に一任する。

1－3. 副会長の選任（理事会議決事項）

1) 副会長の退任

役 職	氏 名	備 考
副 会 長	野 田 武 則	辞 任

2) 副会長の選任

役 職	氏 名	備 考
副 会 長	遠 藤 讓 一	新 任

港湾海岸防災協議会 旧役員名簿

	役 職	氏 名	所 属
1	会 長	森 山 裕	衆議院議員
2	副会長	楠 瀬 耕作	須崎市長
3	副会長	中 原 八一	新潟市長
4	副会長	野 田 武 則	釜石市長
5	理事長	大 脇 崇	日本港湾協会理事長
6	理 事	岩 倉 博文	苫小牧市長
7	理 事	丸 山 至	酒田市長
8	理 事	遠 藤 讓 一	久慈市長
9	理 事	山 本 正 徳	宮古市長
10	理 事	佐 藤 光 樹	塩竈市長
11	理 事	郡 和 子	仙台市長
12	理 事	石 田 進	神栖市長
13	理 事	上 地 克 明	横須賀市長
14	理 事	松 戸 徹	船橋市長
15	理 事	松 川 桂 子	東京都港湾局長
16	理 事	磯 田 博 和	川崎市港湾局長
17	理 事	米 田 徹	糸魚川市長
18	理 事	夏 野 元 志	射水市長
19	理 事	茶 谷 義 隆	七尾市長
20	理 事	米 澤 光 治	敦賀市長
21	理 事	池 田 禎 孝	坂井市長
22	理 事	勝 又 泰 宏	静岡県交通基盤部長
23	理 事	亀 嶋 隆 光	名古屋港管理組合建設部長
24	理 事	前 葉 泰 幸	津市長
25	理 事	柳 澤 重 夫	御前崎市長
26	理 事	長谷川 憲 孝	神戸市港湾局長
27	理 事	城 崎 雅 文	宮津市長
28	理 事	尾 花 正 啓	和歌山市長
29	理 事	神 出 政 巳	海南市長
30	理 事	守 本 憲 弘	南あわじ市長
31	理 事	久保田 章 市	浜田市長
32	理 事	伊 東 香 織	倉敷市長
33	理 事	松 井 一 實	広島市長
34	理 事	平 谷 祐 宏	尾道市長
35	理 事	篠 崎 圭 二	宇部市長
36	理 事	三 浦 茂 貴	海陽町長
37	理 事	泉 理 彦	鳴門市長
38	理 事	岡 崎 誠 也	高知市長
39	理 事	前 田 晋太郎	下関市長
40	理 事	長 野 恭 紘	別府市長
41	理 事	峰 達 郎	唐津市長
42	理 事	荒 木 耕 治	屋久島町長
43	理 事	打 越 明 司	指宿市長
44	理 事	足 立 信 也	大分市長
45	理 事	前 川 智 宏	沖縄県土木建築部長
46	監 事	坂 上 隆	栗林商船(株)常勤監査役
47	監 事	伊 東 慎 介	横浜埠頭(株)代表取締役社長

港湾海岸防災協議会 新役員名簿

	役 職	氏 名	所 属	備 考
1	会 長	森 山 裕	衆議院議員	
2	副会長	楠 瀬 耕作	須崎市長	
3	副会長	中 原 八一	新潟市長	
4	副会長	遠 藤 譲 一	久慈市長	副会長新任
5	理事長	大 脇 崇	日本港湾協会理事長	
6	理 事	岩 倉 博文	苫小牧市長	
7	理 事	矢 口 明 子	酒田市長	新 任
8	理 事	山 本 正 徳	宮古市長	
9	理 事	小 野 共	釜石市長	新 任
10	理 事	佐 藤 光 樹	塩竈市長	
11	理 事	郡 和 子	仙台市長	
12	理 事	石 田 進	神栖市長	
13	理 事	上 地 克 明	横須賀市長	
14	理 事	松 戸 徹	船橋市長	
15	理 事	松 川 桂 子	東京都港湾局長	
16	理 事	森 賢 一	川崎市港湾局長	新 任
17	理 事	米 田 徹	糸魚川市長	
18	理 事	夏 野 元 志	射水市長	
19	理 事	茶 谷 義 隆	七尾市長	
20	理 事	米 澤 光 治	敦賀市長	
21	理 事	池 田 禎 孝	坂井市長	
22	理 事	森 本 哲 生	静岡県交通基盤部長	新 任
23	理 事	松 島 和 宣	名古屋港管理組合建設部長	”
24	理 事	前 葉 泰 幸	津市長	
25	理 事	下 村 勝	御前崎市長	新 任
26	理 事	長谷川 憲 孝	神戸市港湾局長	
27	理 事	城 崎 雅 文	宮津市長	
28	理 事	尾 花 正 啓	和歌山市長	
29	理 事	神 出 政 巳	海南市長	
30	理 事	守 本 憲 弘	南あわじ市長	
31	理 事	久保田 章 市	浜田市長	
32	理 事	伊 東 香 織	倉敷市長	
33	理 事	松 井 一 實	広島市長	
34	理 事	平 谷 祐 宏	尾道市長	
35	理 事	篠 崎 圭 二	宇部市長	
36	理 事	三 浦 茂 貴	海陽町長	
37	理 事	泉 理 彦	鳴門市長	
38	理 事	桑 名 龍 吾	高知市長	新 任
39	理 事	前 田 晋太郎	下関市長	
40	理 事	足 立 信 也	大分市長	
41	理 事	長 野 恭 紘	別府市長	
42	理 事	峰 達 郎	唐津市長	
43	理 事	荒 木 耕 治	屋久島町長	
44	理 事	打 越 明 司	指宿市長	
45	理 事	前 川 智 宏	沖縄県土木建築部長	
46	監 事	坂 上 隆	栗林商船(株)常勤監査役	
47	監 事	植 松 久 尚	横浜埠頭(株)理事	新 任

議案第2号

令和5年度

事業報告及び収支決算報告について

令和5年度事業報告

1. 第63回通常総会（第66回理事会と同時開催）

- ・ 日 時 令和5年5月24日（水）11：00～11：30
- ・ 会 場 いわき芸術文化交流館アリオス（4F 小劇場）

- ・ 付議事項 次の議案を審議し、いずれも原案のとおり承認決定した。
 - (1) 役員を選任等について
 - (2) 令和4年度事業報告及び収支決算報告について
 - (3) 令和5年度事業計画及び収支予算（案）について
 - (4) 第64回通常総会開催地及び開催時期について

2. 第66回理事会（第63回通常総会と同時開催）

- ・ 日 時 令和5年5月24日（水）11：00～11：30
- ・ 会 場 いわき芸術文化交流館アリオス（4F 小劇場）

- ・ 付議事項 次の議案を審議し、いずれも原案のとおり承認決定した。
 - (1) 役員を選任等について
 - (2) 令和4年度事業報告及び収支決算報告について
 - (3) 令和5年度事業計画及び収支予算（案）について
 - (4) 第64回通常総会開催地及び開催時期について

3. 港湾海岸防災事業促進運動

(1) 港湾海岸防災事業促進運動

関係諸団体とともに、全国の海岸関係者がそれぞれ個別に各地域の事業促進、災害復興再生のため政府や国会議員等に要望活動を展開した。

(2) 全国海岸事業促進連合協議会による第27回海岸シンポジウムの実施

海岸シンポジウムは、海岸事業促進運動の一環として、国土交通省、農林水産省後援のもとに、全国海岸事業促進連合協議会（会長：磯部雅彦 高知

工科大学・東京大学名誉教授、構成団体：港湾海岸防災協議会、全国農地海岸保全協会、全国漁港海岸防災協会、一般社団法人 全国海岸協会）が毎年主催し実施している。

今回の幹事は、全国農地海岸保全協会が務め、「海岸保全施設を次世代へ」をテーマに、令和5年11月30日（木）13時から星陵会館（千代田区永田町）において、海岸管理者、関係市町村、民間企業等、289名（会場89名、オンライン200名）の参加を得て開催した。

シンポジウムでは、磯部雅彦 全国海岸事業促進連合協議会会長の開会挨拶後、以下の学識経験者等の方々よりご講演をいただいた。

○基調講演

- ・「海浜長寿命化のための新技術」

高知工科大学 工学研究科長 佐藤 慎司

○事例紹介①

- ・「無人航空機による施設点検手法の手引き」

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

農村工学研究部門 水利工学研究領域長 桐 博英

○事例紹介②

- ・「小型SAR衛星コンステレーションの近年動向と海岸線モニタリングへの活用の可能性について」

日本工営株式会社

衛星情報サービスセンター 課長 野間口 芳希

○事例紹介③

- ・「陸開閉感知システムの開発について」

一般財団法人 沿岸技術研究センター

調査役 遠藤 敏雄

○事例紹介④

- ・「徳島県における海岸保全事業について UAVを活用した事例等」

徳島県県土整備部 運輸政策課

主任 石本 昇土

4. 防災関係事業の啓発宣伝

- (1) 季刊誌「波となぎさ」No.219号・No.220号を各1,700部発行し頒布した。
- (2) 本会と（公社）日本港湾協会との共催、国土交通省後援、富士フイルムイメージングシステム株式会社外6団体協賛のもとに「港の風景」写真コンテスト2023を実施した。
- (3) 海岸愛護思想の普及と啓発を目的として国土交通省及び地方自治体が7月に実施する「海岸愛護月間」の趣旨に賛同し協賛した。

5. 調査研究

海岸管理・防災における課題等について、海岸管理者、関係市町村、関係民間企業等を対象とした港湾海岸防災研究会を平成29年度から開催しており、本年度は令和6年2月8日（木）14:00から公益社団法人日本港湾協会会議室において、120名（会場20名、オンライン100名）の参加を得て開催した。

元国土交通省港湾局海岸・防災課課長の守屋座長の挨拶後、以下の方々よりご講演いただいた。

- ①「最近の情勢について」
国土交通省港湾局 海岸・防災課 課長補佐 伊藤 直樹
- ②企画展「関東大震災100年 船と港から見た関東大震災」を開催して
横浜みなと博物館 学芸員 三木 綾
- ③「命のみなとネットワークの形成に向けた取組について」
静岡県交通基盤部港湾局 港湾企画課 課長 市野 智一

6. 講習会・講演会等の実施

公益社団法人日本港湾協会主催の研修に協賛した。

- ・ 港湾行政実務研修 ……令和5年6月28日～6月29日
- ・ 港湾行政セミナー ……令和5年11月29日

令和5年度収支計算書

自 令和 5年4月 1日
至 令和 6年3月31日

(収入の部)

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	比較増△減	摘要
1. 前年度繰越金	133,126	133,126	0	
2. 会費負担金	11,810,000	11,735,000	△75,000	
3. 雑収入	600,000	651,784	51,784	
合 計	12,543,126	12,519,910	△23,216	

(支出の部)

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	比較増△減	摘要
1. 事務費	780,126	786,420	6,294	
嘱託手当	620,000	710,000	90,000	
旅費交通費	10,000	6,000	△4,000	
通信費	120,000	47,000	△73,000	
備品消耗品費	20,000	20,000	0	
雑費	10,126	3,420	△6,706	
2. 会議費	810,000	824,470	14,470	
総会費	800,000	823,470	23,470	
会務打合費	10,000	1,000	△ 9,000	
3. 事業費	10,953,000	10,591,017	△361,983	
港湾海岸整備促進費	1,500,000	1,569,970	69,970	
雑誌発行費	5,000,000	4,565,000	△435,000	
調査研究費	4,403,000	4,431,047	28,047	
講習会・講演会等費	50,000	25,000	△25,000	
合 計	12,543,126	12,201,907	△341,219	
次年度繰越金	0	318,003	318,003	

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

(単位 円)

科 目	内 容	金 額
資産の部	流動資産	318,003
	現金預金	
	普通預金 三井住友銀行 赤坂支店	318,003
	合 計	318,003
負債の部	正味財産	318,003
	合 計	318,003

監 査 報 告 書

令和6年4月18日

港湾海岸防災協議会
会 長 森山 裕 殿

港湾海岸防災協議会

監 事 伊 東 慎 介 

監 事 坂 上 隆 

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度における会計及び事業の監査を実施した。その結果を下記のとおり報告する。

記

1、監査実施及び場所

令和6年4月18日（木）
日本港湾協会 会議室

2. 監査の方法

事業の監査については、職務の執行状況や事業の報告を聴取する等調査し、事業執行の妥当性、事業報告の正当性を検討した。

会計関係の監査については、会計帳簿及び関係書類等の調査を行い、計算書類等の正当性を検討した。

3. 監査意見

- (1) 業務について適正に執行されており、事業報告書の内容について、適正であると認める。
- (2) 計算書類及びその付属書類並びに財産目録等、適正であると認める。

以上

議案第3号

令和6年度
事業計画及び収支予算（案）について

令和6年度事業計画

I 会 議

1. 第64回通常総会（第67回理事会と同時開催）

日 時 令和6年5月29日（水）11：00～11：30

会 場 ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ（1F 小ホール）

付議事項

- (1) 役員を選任等について
- (2) 令和5年度事業報告及び収支決算報告について
- (3) 令和6年度事業計画及び収支予算（案）について
- (4) 第65回通常総会開催地及び開催時期について

2. 第67回理事会（第64回総会と同時開催）

日 時 令和6年5月29日（水）11：00～11：30

会 場 ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ（1F 小ホール）

付議事項

- (1) 役員を選任等について
- (2) 令和5年度事業報告及び収支決算報告について
- (3) 令和6年度事業計画及び収支予算（案）について
- (4) 第65回通常総会開催地及び開催時期について

Ⅱ 事 業

1. 港湾海岸防災事業促進運動

関係諸団体とともに予算、制度の拡充を図るための運動を展開する。

また、港湾海岸防災協議会等で組織する、全国海岸事業促進連合協議会の主催による第28回海岸シンポジウムを開催する。

2. 港湾海岸防災事業の啓発宣伝

(1) 季刊誌「波となぎさ」を発行する。

(2) 「港の風景」写真コンテスト2024を（公社）日本港湾協会と共催で実施する。

(3) 海岸愛護思想の普及と啓発を目的として、国土交通省及び地方自治体が主催する「海岸愛護月間」に協賛する。

3. 調査研究

海外及び国内港湾海岸事業に関連する調査研究を行う。

港湾海岸関係の管理及び防災関係の課題について、研究会を実施する。

4. 講習会、講演会等の開催

港湾行政実務研修、港湾行政セミナー及び港湾講演会等の開催に協賛する。

令和6年度収支予算書

自 令和 6年4月 1日
至 令和 7年3月31日

(収入の部)

(単位 千円)

科 目	本年度予算	前年度予算	比較増△減	摘要
1. 前年度繰越金	318	133	185	
2. 会費負担金	9,960	11,810	△1,850	
3. 雑収入	600	600	0	
合 計	10,878	12,543	△1,665	

(支出の部)

(単位 千円)

科 目	本年度予算	前年度予算	比較増△減	摘要
1. 事務費	860	780	80	
嘱託手当	700	620	80	
旅費交通費	10	10	0	
通信費	120	120	0	
備品消耗品費	20	20	0	
雑費	10	10	0	
2. 会議費	810	810	0	
総会費	800	800	0	
会務打合費	10	10	0	
3. 事業費	9,208	10,953	△1,745	
港湾海岸整備促進費	1,500	1,500	0	
雑誌発行費	5,000	5,000	0	
調査研究費	2,658	4,403	△1,745	
講習会・講演会等費	50	50	0	
合 計	10,878	12,543	△1,665	

議案第4号

第65回通常総会開催地及び 開催時期について

第65回通常総会（令和7年度）を沖縄県那覇市において開催する。

開催日 令和7年5月28日(水)

会 場 那覇文化芸術劇場なは一と